

山口議員 6 月本会議の一般質問で登壇

福岡市議会 6 月本会議で、山口議員が一般質問で登壇し、以下の 3 項目について

- ① 保育所の緊急お迎えと障がい児施設の一時預かりと利用料の入金について
- ② アイランドシティ CO2 ゼロ街区構想
- ③ 街路樹の有り様について、

当局の対応を質問しました。



平成 22 年 6 月本会議場にて

① 保育所に預けた後で病気等の理由により緊急にお迎えに行かなければならない時、仕事をしている親に代わり、お迎えに行けるシステムを支援するように提案しました。

また、障害児施設の利用料の支払いを口座振替も可能にするよう要請しました。遅くとも新年度より口座振替ができるようになります。更に障害児の預かり事業もこれまでよりお断りする件数をより少なくし、利用しやすくすると回答がありました。

② アイランドシティ CO2 ゼロ街区構想が進みました。太陽光発電や電池、またオール電化、エネファーム(ガス)を街の住宅に採用していきます。合わせて電気自動車の試乗が IC 内で土・日・祝日の 12 月まで市民の皆様が試乗できるようになりました。予約先はマツダレンタカーのウェブサイトか市内のお店にて会員登録手続きの後、乗車日を予約していただきます。

③ 住宅地内の街路樹の根による下水道管進入について、街路樹の根が原因で排水管が詰まった場合、福岡市が調査し、市で撤去します。所有者には費用負担がありません。区役所に連絡してください。



小型電子機器の回収がスタート！

平成 22 年 6 月より 1 年間、小型電子機器(携帯電話・デジカメ・ゲーム機など)の回収モデル事業が始まりました。

福岡市では使用済み携帯電話など回収する仕組みが、携帯会社任せのため殆どリサイクルされず、これまでは不燃物として廃棄されてきましたが、市内のスーパー等の協力で回収ボックスを 23 箇所設置し、リサイクルを行う流れができました。

これは山口議員が平成 20 年 12 月議会で質問し、レアメタルと呼ばれる貴重な資源を循環させる必要があると訴えてきたことが、今回実現しました。

◆回収ボックス設置場所◆

- ユメタウン博多店・ジャスコ香椎浜店
- ナフコ和白店、多田羅店、福岡空港店、西福岡店・マックスバリュー千早店
- サニー八田店ほか 7 店・ハローディ千早店ほか 3 店などです。お近くの回収ボックスを利用ください。

回収対象は(サイズ 25 cm×8.5 cm)以下です。

福岡市のこの事業は、 今どうなっと〜と？

福岡市では様々なプロジェクトが進行中です。そこで今回は、気になる事業の現在の進捗状況をご紹介します！

① 九州大学移転



平成 22 年に六本松校舎が移転完了しました。箱崎校舎は平成 31 年に移転完了予定です。地元の協議会からも移転後の要望が出されています。国と市と大学当局とで今後のあり方について検討を始めています。

② 福岡市連続立体交差事業



西鉄天神大牟田線の立体交差事業が福岡県より事業認可されました(赤の線)。延長約 1.9km の高架工事により井尻 7 号踏切から雑餉隈 5 号踏切まで 7 か所の踏切がなくなります。また側道も整備され交通渋滞の解消と踏切事故が無くなります。完成は平成 35 年度を予定しています。

③ 新博多駅平成 23 年春開業へ



今の博多駅は 3 代目です。平成 23 年 3 月の九州新幹線の全線開通・乗り入れに合わせ、現在改築が進んでおります。

④ アイランド大橋の拡張工事



6 月議会で新設工事予算が承認されました。往復で 4 車線になる工事がこれから始まり、完成は平成 26 年春を予定しています。

⑤ 大山ダムの工事現場を調査



大分県日田市に建設中です。完成すれば、福岡都市圏の安定給水が可能になります。平成 24 年完成予定で、現在は約 80%の工事が進んでいます。